

区職員考案デザイン

■区職員デザインA案

(1) デザインイメージ



(2) デザイン説明

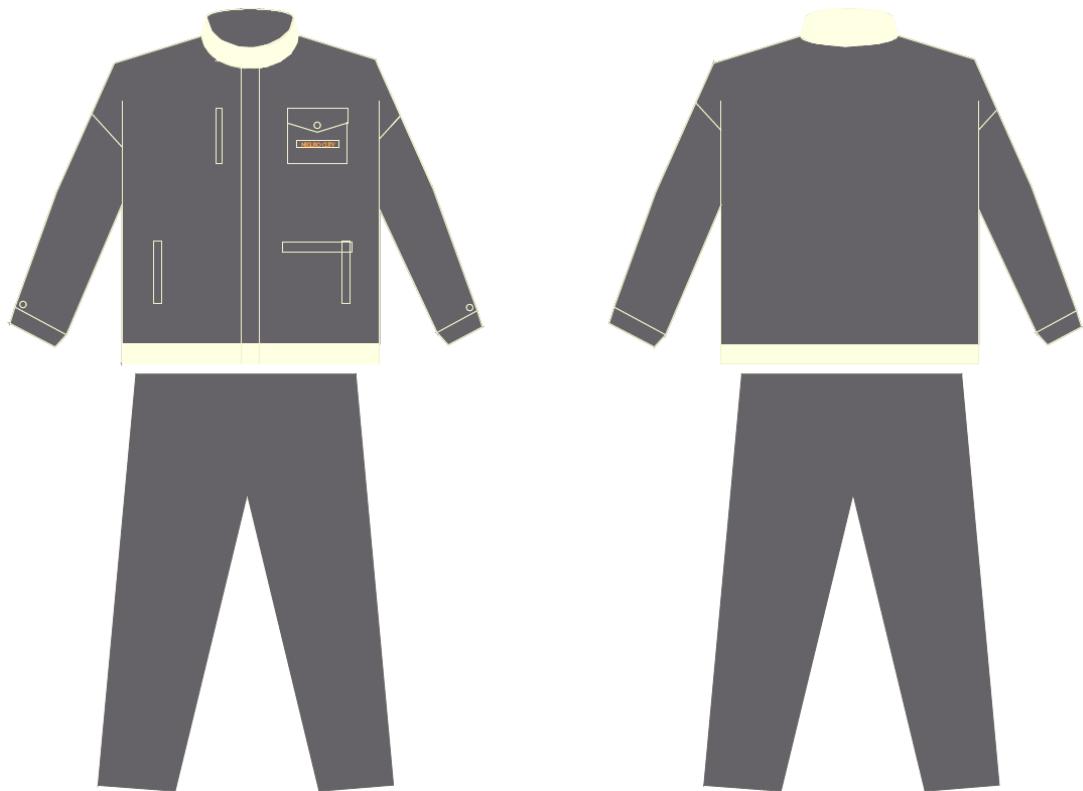
上品で落ち着いた目黒区のイメージを色味に反映しており、上衣はネイビーをベースカラーとし、アンティークゴールド及びシルバーを差し色として配色した。下衣は、上衣との相性を加味しチャコールグレーをベースとしている。

名刺や携帯電話を入れられるよう、A5サイズ程度のポケットを上衣上部につけ、上衣下部のポケット口は斜めとしている。

デザイン案の作成にあたり、技術職ならではの視点で目黒区の特徴を捉え、適度な遊び心を取り入れたデザインを視覚的に表現することを意識した。背面首元には、目黒区内を流れる3水系(目黒川・立会川・呑川)を表現したラインを施し、下部には「MEGURU」のイニシャル「M」と区の地形を象徴するラインを組み合わせている。

■区職員デザインB案

(1) デザインイメージ



(2) デザイン説明

区の上品かつ落ち着きある印象を、チャコールグレーがもたらす高級感で創出。色のスタイリッシュさを若干の左右非対称やサブカラーで堅苦しさのない印象にし、性別・世代問わず安心を与えるデザインとした。

■区職員デザインC案

(1) デザインイメージ



襟を上げた時（前）

襟を上げた時（後）

襟を下げた時（前）

襟を下げた時（後）

(2) デザイン説明

紺色を基調とし、濃紺のサブカラーで全体を引き締めることで、スタイリッシュな印象を演出した。従来の作業着らしさをなくし、目黒区のブランドイメージにふさわしい、洗練されたデザインを目指した。襟には、「MEGURO CITY」の文字をあしらい、襟は上げ下げすることで文字を見せ隠しできる仕様とした。

携帯電話を入れられる大きさで、ファスナーで開閉できるポケットを上衣上部につけ、上衣下部にはファスナーで開閉できるポケットを2か所ついている。正面から見た際に細く見えるよう、脇腹の部分には濃いネイビーを配色した。左腕上部及び左胸ポケットにペン差しをつけている。

以上